

# 3年生

# なかまと



## 交通安全教室・自転車教室を頑張りました

5月19日に、交通安全教室と自転車教室がありました。非常に暑い日となりましたが、子どもたちは岩村警部交番所の方の話を真剣に聞いていました。

交通安全教室では、安全に登下校することができるように、まず岩村警部交番所の方の話を聞き、その後運動場に書かれた道を各分団で実際に歩行しました。2列で歩行することや横断歩道を通るときは左右を確認して歩行すること、止まって下さった車（運転手）へのお礼などのことを意識して歩行訓練をしました。これからの登下校に生かしていってくれることを期待しています。

自転車教室でも、交通安全教室と同じように話を聞き、実際に自転車に乗って安全に自転車に乗る方法を学びました。横断歩道は自転車を押して渡るということを知ってびっくりしている子もいました。学んだことを一生懸命に取り組もうとする姿はとても素敵でした。

### 自転車教室

ぼくは、五月十九日に、三年生のみんなと自転車教室をしました。ぼくは、まだ自転車には乗れないから練習しようと思いました。

自転車教室をしていて、一番心にのこったことは、おうだん歩道の右、左、後ろを見るのに気が付いたことが心にのこりました。自転車をおしていると、ボランティアの人が、「二回目のしんごうで自転車のむきをまっすぐにしてね。」と教えてもらい初めて知ったのでうれしかったです。

自転車がのれなかったから、くやしかったです。だけど、四年生の時も自転車教室があるので、それにむけてがんばって自転車をこげるようにしたいです。

## 気持ちのよいあいさつ

「〇〇先生、おはようございます。」朝から大きな声で自分からあいさつをしてくれる3年生の子どもたち。全校集会でも、3年生のあいさつが取り上げられるくらい自慢のあいさつになってきました。5月に入って、気持ちのよいあいさつが1階の廊下や3年生の教室から聞こえてきます。また、校外学習でも、地域の人に「こんにちは。田んぼのお仕事頑張ってください。」と元気な声であいさつをする子がたくさんいました。そんなあいさつが当たり前になってきている子が増えてきてうれしく感じています。

あいさつは、人と人をつなぐコミュニケーションの基礎であり、周りの人を温かい気持ちにしてくれます。そんなあいさつが、学校でも、地域でも、家でも当たり前ができる3年生になってほしいと願っています。